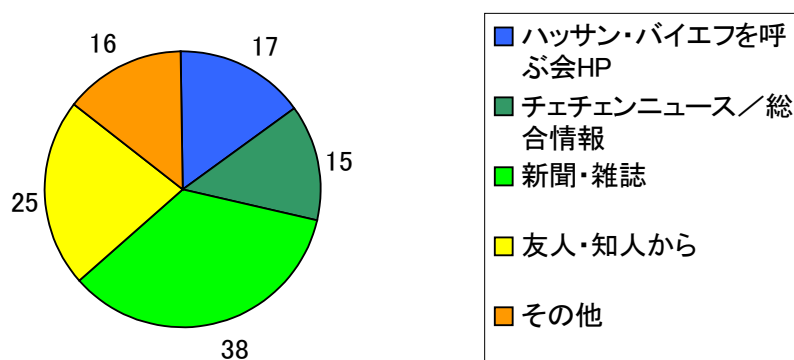


2006. 11. 28 戦場の医師ハッサン・バイエフ来日講演 「チェチェンの現在を語る」 アンケート集計結果

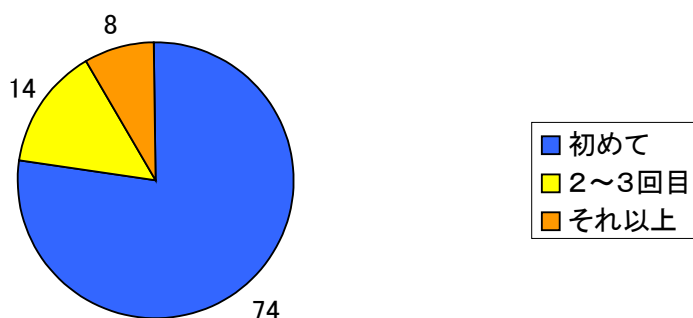
(有効回答 96名)

1. 今日の報告会をどこでお知りになりましたか？（複数回答可）



内訳 ●新聞・雑誌 朝日新聞・・・29名、東京新聞・・・3名、毎日新聞・・・2名
読売新聞・・・2名、週刊金曜日・・・2名
●その他 各種サイト、ML、アンナ追悼集会、チラシなど

2. チェチェン関連の報告会・集会には初めて参加されましたか？



3. よかったら、この集会に参加しようと思われた理由を教えてください。

内訳 「チェチェンを知るため」と「バイエフ氏の話直接聞きたかったため」が、それぞれ約40名、「『誓い』を読んで」が16名、「医療活動に携わっているため」が9名。その他として「ロシアの現状に興味があるため」や「戦争や平和について考えるため」などが約数名。

●チェチェンの事はよくわかっていなかったことと、バイエフ氏の経験されたことのお話を聞きたかったため。

- 過酷な環境の中、治療を行ってきた、その信念を聞いてみたいと思った。チェチェンの現状を知りたいと思った。
- ハッサン・バイエフ氏の生の声での講演を聞くことで、何が出来るかを考えるきっかけにしたいと思ってです。
- チェチェン、ロシアについて知りたいので。
- チェチェンのことをよく知らなかったのです。
- ” Paris Match”にて小学校の惨劇を目の当たりにし、ショックで言葉も出ず、報道機関の姿勢でいかにねじ曲げられて伝えられてゆくか驚いた事。国境なき医師団に興味有。
- 新聞を読んで直接話を聞きたいと思った。
- チェチェン人の友人がいるので、彼の生まれた国の状況を知りたいと思って。
- 先日、ロシアのスパイがイギリスで毒殺された。ロシアの現状にちょうど関心があり、チェチェンの講演会にきました。
- 11月16日付の朝日の夕刊を読み、日本では殆ど報道されることのないチェチェンの現状を知ることと、地獄のような戦場で医師としての使命をまっとうしたバイエフ先生のお話をぜひとも聞きたいと思ったから。
- ロシア政府に虐待を受けて、独立することを許されないチェチェン人の悲惨さをもっと知りたいと思い、講演を聞きに参りました。
- バイエフさんの来日を職場の同僚から聴き知りました。その話を聴いてぜひ一度お目にかかりたいと思ったこと、私自身は教員をしておりますが、生徒たちに自分自身が見たこと、聴いたこと、学んだことを伝えられれば、と思い、参加させていただきました。
- 大学の講義で、林克明さんの方から、今回の講演の紹介をしていただいたのがきっかけで、チェチェン問題に実際にかかわっている方のお話を是非聴いてみたいと思い参加しました。
- 学校の学習の参考になるため
- チェチェン共和国の実情が知りたいと思い来ました。
- アンナ・ポリトコフスカヤさんの「チェチェン やめられない戦争」を以前読んでいました。先月彼女が射殺されたのがショックでした。
- チェチェン問題を報道、本などで知って、直に体験した人から話を聞きたいと思ったから。
- 新聞の書評で読んで、調べたところ来日の予定があった。
- 戦場の医師、わけへだてなく医療活動を行った医師の生の話を聞かせてもらいたかった。
- 友人が「誓い」を読み、感動したからとすすめてくれた。
- ハッサンさんの生き方に感銘を受けたので。
- チェチェンに関し新聞で読む程度の知識しかなかったので、生の声でチェチェンの状況を知りた

かった。

- 以前からチェチェン問題に興味があった為。
- 直接同氏の話聞いてみたかった。
- 新聞でハッサン氏の存在を知り、非常に興味を持ったため。戦争を実際に体験した人から生の体験談を聞いてみたくなった。
- 「誓い」、「チェチェン語られない真実」を読み、是非バイエフ博士自身の話を聞いてみたいと思ったため。
- ハッサン医師の考えにひかれ、ぜひ講演を聞いてみたいと思いました。
- 本がとても興味深く、チェチェンの事についてもっと知りたいと思ったから。
- 菊池さんに誘われて
- チェチェン関連の本を読み、もっと情報を得たいと思っていたので。
- チェチェンの情勢を肉声で知る事が出来る重要な機会だと思ったから。
- 氏の情熱の強さに感銘を受けて
- 興味があったから
- 現在の状況をより詳しく知りたかったため
- 医学生として、今後のために何か得ようと思った
- 友人に誘われたためだが、参加して良かった。
- 国際関係に広く興味があるから。戦場に生きる人々の声を聞けると思ったから。これから就活するので、今しか勉強できる時間がないから。
- 「誓い」を読んで。尊敬するバイエフ先生のお話を直接伺いたかったから。
- CBS 60 ミニッツなどでみていてチェチェンにとっても興味があった。どこかで伝説の男バイエフを見聞いたことがあって、その男が日本にいる！！夜ちょうど1日ぼっかり珍しくあいて、私を呼んでると勝手に思っかけてつけました。
- 夏前の招聘の際に参加しようと思っていたので。結局来日延期(?)になってしまいましたが。
- 自分は知るべきだと思ったから。
- なかなかわからない状況の事なので、ぜひ聞いてみたいと思った。
- 私も将来国際医療活動を行いたいと考えているから。
- 1999年にサンクトペテルブルクを旅行し、ロシアを身近に感じていたこと、平和研究戦争研究に興味があることです。
- 「誓い」を読んでぜひお話を聞きたいと思いました。

- マスコミ報道による知識だけではなく、現場に生き、多くの生死に接した人の生の声を聞きたいと思った。
- 日本点字図書館で朗読ボランティアをしています。この本をMOに入れるよう依頼され、昨年、完成しました。東京都の推薦図書にもなっています。朗読中から素晴らしい内容なので多くの人に知ってもらいたいと思っていました。
- チェチェンの事をもっと知りたかった。敵味方の区別なく治療する医者はずごいと思いました。実際に会ってみたいと思いました。
- 紛争や戦争問題に興味があったため。
- 新聞記事を読んでこの人の感じたことを聞いてみたいと思ったから。
- 9条の存在が危ぶまれる今日、自分の国のみならず他の国々の平和について考える機会を持ちたかった。
- 世界の現実に興味があり、知りたかった。
- 偶然ホームページを見つけて、とても衝撃を受けました。自分もバイエフさんのような”真の勇氣”のもてる医師になりたいと思い、是非実際にバイエフさんの講演を聞いてその思いが強くなれたら・・・という気持ちで参加しました。
- アフガン、チェチェン、ユーゴの紛争について調べているので。
- バイエフ氏の口から直接チェチェンのこと、自らの事が聞けるということだったので
- チェチェンについて無知だったので
- マスコミの情報だけでなく、経験者の生の声、話が聞きたかった。
- 敵・味方なく治療を続けた方の真意を御本人の口からききたかったから。
- ハッサン・バイエフ氏の著書「誓い」を以前に読んでいて、ぜひ彼の講演を聞きたいと思ったので。
- 同じ医療者として興味があったから。
- 卒業論文の一部でチェチェン問題を扱っています。
- かねてよりチェチェン状況に関心があったので
- 医学生として触れておかなければならないと思ったから。
- ロシアの人権問題に興味がありました。
- 子どもの問題
- チェチェンで起きていること、ロシアで起きていることは、アメリカでも日本でも起きていること。ハッサン・バイエフさんの生き方に興味があったこと。
- 現実にチェチェンの悲劇を体験した人の生の話を聞いてみたいと思ったので。

- チェチェン問題に興味があったが、機会がほとんどなかったため。
- 「誓い」を読んで感銘をうけたので。
- チェチェン紛争には関心をもっており、「誓い」を読んでいたので、バイエフ氏の話聞きたいと思った。亡命後バイエフ氏がどうしておられるのかと思っていた。同じ年齢なので。
- ポリトコフスカヤの事件をきっかけに遅ればせながらチェチェンの事情に関心をもったからです（追悼集会にも参加させていただきました）
- 昔、ソ連時代に一度グローズヌイを訪れて、チェチェンの人と接した印象がとても強かったので。
- 私も医師を目指す学生なので、バイエフ先生のことを知り、ぜひ会って、直接本当の医療の心や敵・味方なく奉仕するというバイエフ先生の信念を少しでも感じたかったから。
- 本人のハッサン氏が来場しているから
- 「誓い」を購入して読んだ。2001年秋、フランスに滞在していたとき、TVアルテで「死の痛み」というシリーズを週1回やっていて、「チェチェン」が取り上げられていた。フランス、ドイツ、チェチェンの人、それぞれ1人がチェチェンについて語っていた。チェチェン人は報告しながら泣き出してしまった男性でした。それ以後、チェチェンについて心をとめるようになった。
- 7月にあった上映会（本郷台にて）で関心を持ったため。卒論のテーマを『19世紀 カフカスにおけるセクト』とし、執筆中なので、カフカス全般に関心があるので。
- 実際にバイエフさんにお会いしたかったから
- 一般的にはチェチェンに関する報道が少ないから。現地の人のお話が直接きけるのは貴重だと思ったから。
- 私は看護師としてイラクの医療支援を行っているのですが、チェチェンとイラクは通じるものがあり、共感し関心があるため。
- MSF（国境なき医師団）の活動に参加したことがあり、MSF ボランティアのオランダ人がチェチェンの隣国で行方不明になったり、コーカサス地方、特にチェチェンの状況には興味があったから。
- バイエフ氏の著書を読み、チェチェンを知り、現在チェチェン紛争について卒論を書いているので。また、本人にお会いできること、講演をきいてみたいと思っていたので。
- 1年前に、チェチェン関連の本を読んでいた時に、バイエフ氏の『誓い』も読み、強烈な印象を受けました。今回日本に来られるということを知り、是非お話を聞きたいと思い参加しました。
- チェチェンに関心があったから
- チェチェンの医師から直接話を聞けるというので、今まで以上にチェチェンのことがわかると思った。
- 以前より関心があったので、また紛争の状況について聞きたかった。
- 友人ー常岡
- 本を読んで感動していた。

- 林克明氏を存じ上げているので、林氏の金曜日を見ました。
- モスクワ劇場占拠事件より関心を持ちました。ブラウン管に映ったマスクの女性の目が印象的でした。何かがある、こういう行動に至るにはどんな事情があるのか知りたいと思い、それから可能な時はこのような集会に参加しようと思っております。
- せっかく日本に来てくれたから
- ハッサン・バイエフさんから直にお話を聞ける貴重な機会だと思ったので。ポルトコフスカヤ記者やリトビネンコ氏の死などチェチェンを取り巻く状況が又、一段と緊迫しているなので、ぜひお話を聞きたいと思いました。

4. 集会へのご意見、ご感想、今後の活動へのご希望などがありましたらお書きください。

- 今回は、たまたま新聞で集会を知る事が出来たが、もう少し身近な形で、知る事ができればと思う。
- とても、たのしみにしていました。
- 今後も世界的な ICGC の活動を希望しています。医療品以外の子供達への支援も大々的に行われたらとも思います。
- 戦争がいかに人を狂わせるか？言葉が出ません。貴重な講演ありがとうございました。
- 非常によく練られたプログラムだと思いました。通訳が素晴らしかったです。ありがとうございました。
- 考えていた以上に悲惨な状況に言葉もありません。このような状況で御本人が生き延びただけでなく多くの人々の命を救われたことには本当に頭が下がります。これからも啓発活動を続けて下さい。
- もっともっと集会を開いて下さい。
- 仕事の都合で途中から聴かせていただきましたが、お話をしているバイエフさんの姿に、人間の強さ、温かさを感じました。またお話を聴ける機会があればと思っております。今日はありがとうございました。
- 今まで知る機会がなかったチェチェンの状況を聴くことができ非常に良かった。日本人にとっては遠くの国で起こっていることかもしれないが、これを機会に忘れることなく何か出来ることはないかを考え続けていくいい機会になったと思う。
- チェチェンの現状と必要としているものに理解が深まった。非常に共感が持てた。
- ハッサンの勇気ある使命感に感動しました。
- ぜひ、チェチェンの子供達委員会を立ち上げて下さい。機会があれば協力したいと思っています。
- 会場一杯の参加者に心強さを感じた。
- 私自身チェチェンについてほとんど何も知りませんでした。テレビ等の報道で、もっと取り上げるとか、学校で催しを開くとか、多くの人たちに、特に若い人たちに知ってもらいたいと思いま

す。

- 日本では自ら命を断つ子ども達、チェチェンでは傷つけられ殺される子ども達がいる。何と悲しいことかと思えます。この状況を変える責任が大人にあると思えます。「他人の苦しみに無関心でいてはならない」心に深く刻みたいと思えます。
 - 気になるけど、普段なかなか意識することのない国チェチェン、「誓い」も読んでみたい。途中の映像で下段の文字が読めなかったのが残念だった。
 - バイエフ氏から直接チェチェンの歴史の一端、現状を聞くことが出来、これからより身近にチェチェンについて考えていく事が出来ると思えます。とりあえず彼の本を読ませていただきます。
 - 直筆サインをもらえるとのことで2冊目を購入してしまいました。また来日した際には、ぜひこのような講演を開いて頂きたいです。
 - HP、新聞で今回の来日について反響の大きさに関心を持っている。一過性でなく今後も継続して欲しいと望む。
 - すばらしかったです。
 - 本当に今日様々な事を知れました。
 - 考えさせられる機会を設けて頂きありがとうございました。
 - 非常に良い講演だったと思えます。広い会場が満席になり、立ち見も出ていたので、興味を持っている人々が少なからずいるのだなと思えました。
 - 神奈川でも開催していただきたいです。
 - 今日みられたスライドがHPでも見られるようになったら良いと思う。サイト、ぜひのぞかせて頂きます。大変な活動だと思いますが頑張ってください。
 - 講演内容はレジメに書いてるようなことでちとものたりなかったが、写真などによって、戦争を肌で感じられたからよかった。後半はよかった。展示してあった絵や写真もすごくよかったです（Lサイズ一般写真は身近にあるものなので、でかい写真より胸にくる）。戦火の中にいる人の声を実際見ると、何かしなければという思いになる。チェチェンに生きている人々を、とても身近に感じられた。
 - アンナ・ポリトコフスカヤさんの真相を知りたいです。このような機会を設けて下さった方たちにお礼を申し上げたいです。チェチェンの子供支援、何をしたらいいのでしょうか？
 - 小さなこと
 - ・字幕の下がかくれてみえないよ
 - ・質問コーナーは明るすぎて映像がみえない
 - ・もう壇上にいる人に何度も伝言に行くのは見苦しい
 - ・コーヒーあるならあると早く言ってくれれば・・・私の前でキレた（涙）ねむかったからほしかった
 - ・となりの人がチラチラこちらをみるのが気になって気になって、何で？
 - ・意外と女性客が多くてびっくり
 - ・チェチェン=男のイメージがあった。私のまわりでも女子で興味などもってる人など皆無だから
- 全体では
- ・こんなイベントを開いて下さってありがとうだし、全国をまわる企画をすることも大変だと

思うし、開催した方には尊敬というか、ほこりを感じるというか
・通訳が泣いてるのって初めてみた。悪くいえばプロとして甘いのもかもしれないけど、純粋な
方なのかもしれない。とにかくおどろいた。

- 引き続き、プーチン政権批判や、共謀罪法案反対等広い視野での広報・企画活動を続けて下さい。
日本もロシアと似た状況に近づきつつありますし。
- とても勉強になりました。ありがとうございました。
- バイエフさんの伝えたいメッセージがよくわかりました。
- 大変勉強になりました。バイエフさんから日本の憲法第9条がどんなに大切なものか教えていた
だいたと思います。
- 貴重なお話が聞けて、来てよかったと思いました。自分の知らない世界がまだまだあり、もっと
知らなければいけないと思いました。
- 今後の私の生きる指針を与えて頂いたように思います。
- チェチェンなどは自分で行けるような場所ではないが、こうして来日していただき、ありがとう
ございました。チェチェンのことは、ニュースでも若干知っている程度でしたが、今夜リアルな
話が聞けたことはとても貴重な経験になりました。お話を聞くと、かなり厳しい状況であると思
いました。1日でも早く、自由と独立が得られるよう願っております。独立の日が来たならば、直
に日本のJICAに支援を申し出てください。私は、技術協力及び、人物交流をおこないたい気持ち
です。
- よく伝わってこなかった。質問しすぎです。バイエフ氏にフリーで話してもらいたかった。林が
仕切りすぎ。配慮に欠けた（ゲストに）トークを彼はしていた。降ろすべき。最初にゲスト紹介
をしない、最後にあいさつをさせない（バイエフ氏から要望がでる始末）。
- 映像があれば、もっとチェチェンの現状が見たいです。あまり、情報がないので。
- 今後もチェチェンやロシアの情勢に敏感になり、自分なりに御協力できる事があたらしてみたい。
い。
- 本日はこの集会に参加できて良かったです（チェチェンの現在の子供たちの置かれているきびし
い状況の一端などがうかがえました）（ハッサン・バイエフ氏が今も医療支援活動を続けていらっ
しゃることも知りました）（活字だけでなくお話をうかがえたことも良かったです）。ハッサン・
バイエフ氏とスタッフの皆様ありがとうございました。
- 全く異なる国の異なる現状を知りました。思うことがたくさんありました。ありがとうございました。
- もっと長い時間をかけたら、内容も深くなったのにと残念な部分もあった。タイトルの”チェチェ
ンの現在”にあまり触れなかった、チェチェン紛争に関する氏自身の意見をもっと聞きたかった、
など。
- 多くのことを考えさせられる機会となりました。
- 大変勉強になりました。これからさらにチェチェンについて知っていきたいと思いました。
- 参考になりありがとうございました。子供は希望なので、何とかしたいです。他の紛争もいつも
犠牲になっている。

- とても有意義な時間をすごすことができました。ハッサン・バイエフさんの生き方に勇気をもらえた気がします。日本も右傾化が進み日本国憲法も危機をむかえています。でも、努力していく大切さを思い出させていただきました。ありがとうございました。
- 通訳の方が、バイエフ氏と共に感極まってしまったのは感動しました。日本のジャーナリズムが、是々非々の立場でものを言えるように頑張ってください。バイエフ氏の話を書いて、クルド人の悲劇にある種共通しているものを感じました。
- チェチェンの話を聞く機会は本当に貴重だったのでとても勉強になりました。またイベントがあれば伺いたいと思います。
- 定期的にチェチェンのニュースレター **etc** を出してほしい。
- 憲法 9 条や子どもの自殺など日本のことも勉強されている、素晴らしい方だと思いました。
- このような集会を催して下さいありがとうございます。はじめの部分で、ロシア、チェチェン、カザフスタンなどの位置関係がわかりやすい地図の映像があればよかったのに、と思いました。戦争の映像を見て、ザーラさんが来日中に義肢をほしい！と強く望んでいた意味がよくわかりました。
- バイエフ先生へ。「負傷者を私が区別してしまったら、私が医師である意味がない」というお言葉、本当に胸にひびきました。私もそう言える医師になりたいです。
- 集会の前にメール等で質問を、コミュニティサイトもしくは、別の集合で議論等を深めておくよりも内容のよいものにできたかもしれません。大変ですが、それでも今回の関係者の皆さんの努力に感謝します。
- これを機に、チェチェンを語る事がさかんになるといいと思います。
- おはなしと画像と Q&A があり良かったです。とくに Q&A でバイエフさんと日本人の「会話」のようなものがあり、とても興味深く聞きました。
- 通訳が分かりやすかった。座れなかったので、ちょっと辛かった。最後のバイエフさんの言葉通り、人の苦しみや痛みに関心でいることは罪だと思う。
- 貴重なお話ありがとうございます。チェチェン報道はなかなかされず、今どういう状況にあるのか伝えるメディアがなくなってきています。今後もチェチェンを伝え続けて欲しいと思います。ただ、子どもたちの支援をしているなら、そのことを訴える、様子を伝える時間を、もっと長くもってもらいたかったと思います。ご自身の話が長すぎたのでは・・・。
- 本日、講演会にこれでよかったと思います。チェチェン紛争が一日も早く終わることを願っております。
- バイエフ氏の健康が守られ、今後ますますご活躍されますよう、またチェチェン民族の皆様にも一日も早く平和がおとずれますよう、心よりお祈り申し上げます。
- 憲法 9 条がどれほどすばらしいか、ハッサンさんのことば、「平和の保障のもとで人々は平和に暮らしていける」ということばが重かった。また人の悲しみに無関心にならないでほしいということばが印象的だった。今日のことを他へ発信したい。
- ハッサン・バイエフさんの医師としての姿勢（たぶん医師以前の間人としての姿勢）に深く感動しました。バイエフさんが平和の保障といっている憲法 9 条が今日本では危うくなっているとい

うのが皮肉と思いました。でも明日生徒にいかに日本国憲法が大切か語りたと思いました。

- 今後も、機会があれば参加したいです。
- このところ体調がおもわしくなく弱気でした。バイエフ医師の力を少しでも私のこれからの心の支えにしたもの、と。会をありがとうぞんじました。よい日となりました。いつでも心にとめましょう。
- 非常に貴重なお話でした。特に、何人と分けることなく、目の前の傷の治療に専念すること、他人の苦しみに無関心でないこと、求められた手にできるだけ手を差し延べること、日本の九条が平和を保障するもの（戦火をくぐり抜けた人間の重い言葉だと思います）、子どもの自殺、大人に何か欠けているものがあるなど、どれも周りの人と話し合いたい事ばかりです。一刻も早いチェチェンの停戦を願って止みません。
- 7月には来れなかったの由来てよかった。今日来てくれた人たちが今後もチェチェンに関心を持ち続けてくれればよいと思う。
- 貴重な機会をどうもありがとうございました。チェチェンの状況、問題がますます注目される中、みなさんの活動はとても重要なものだと思います。私も出来る限り何か力になるようなことが出来ればと思います。
- バイエフさんへのメッセージ：忘れられない講演、非常に衝撃的で、信じられないようなお話でした。ありがとうございました。チェチェンの証人として、各地で伝えられることをぜひ続けられて下さい。多くの心ある人が、バイエフさんのことを心にきざむと思います。私は出版人として、林克明さんの著書（共著）をつくっているところです。微々たる力ですが、少しでもチェチェンのことを日本に知ってもらえればと思います。

以上